



北奥羽ワイド



みんなで協力して食事の準備をする子どもら

「みんなで作るとおいしい」

子どもら調理、食卓囲む

健康キャンパス

八戸

八戸市の東北医療福祉事業協同組合と社会福祉法人みやぎ会は10日、子どもたち自身が食卓を作り、みんなで食卓を囲む機会をつくらうと、同市市川の「老人いこいの家 海浜

荘」で健康キャンパスを開催した。参加した子どもたちは、協力して作った料理を味わい、子ども食堂の活動に取組む八戸学院大の佐藤千恵子准教授のサポートを受け、市内で6カ所目の子ども食堂の開設に向けて実施。同時に、60歳以上の市民が健康づくりや、趣味の活動の場として活用している海浜荘を会場とすることで、高齢者と子どもとの世代交流を促し、地域の活性化を図ろうと企画した。

子どもたちは、みやぎ会の看護師から正しい手洗い方法を聞いた後、同会の管理栄養士に教えてもらいながら、カレーとサラダ作りに挑戦。自分たちが手作りした料理が並ぶ温かな食卓を囲みながら、豊かな心を培った。

市立多賀小4年の最上陽向君(9)は「みんなで作って食べると、すごくおいしいし楽しい。今度はアップルパイを作ってみたいな」と笑顔を見せていた。

(三浦千尋)